

THE RECORD 6

1998
No.463

- カラオケ対策委員会 広報ポスター・9年度事業報告書完成
- 著作権 5 団体オリコンに意見広告
- 第 7 回廃盤セール開催概要
- 統計資料－耐久消費財の保有状況

カラオケ対策委員会発足

カラオケ対策委員会 3種類の広報ポスター／平成9年度事業報告書完成

カラオケ対策委員会は、この程「不法録音カラオケテープ撲滅キャンペーン」を全国的に認知してもらうために、3種類の「広報ポスター」を作成、5月から関係各方面への配布を開始しました。

また、「1997年度不法録音カラオケテープ撲滅キャンペーンReport」と題する昨年度（平成9年度）の事業報告書を作成しました。カラオケ教室の実態等、同委員会の構成団体がキャンペーン活動の説明用ツールとして使えることに主眼を置いた内容になっています。同Reportは、6月中旬以降、構成団体を中心として、マスコミ等関係方面への配布を予定しています。

今回はこのポスターとリポートの一部を写真にてご紹介します。

広報ポスター

●カラオケ大会イベント会場用

作成 B2版 1,000枚

●カラオケ教室用

作成 B3版 5,000枚

●レコード店用

作成 A2タテ1/2版 5,000枚



カラオケ教室でのレッスン用には、市販の商品をご使用ください。
市販の商品でダビングできない著作権・著作隣接権があります

カラオケ教室不法録音物対策委員会

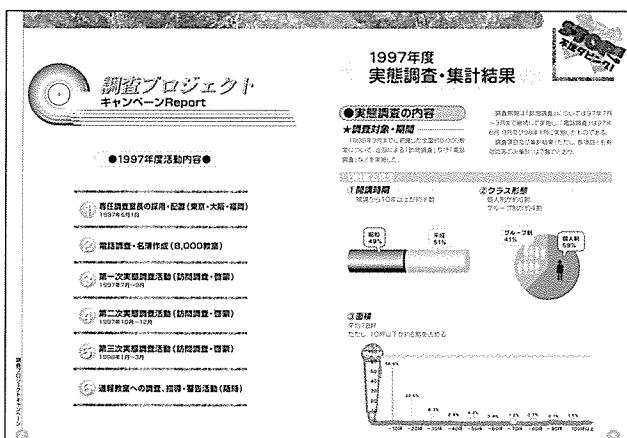
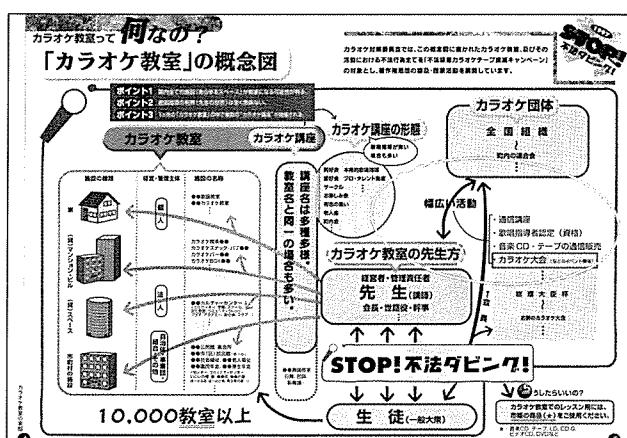
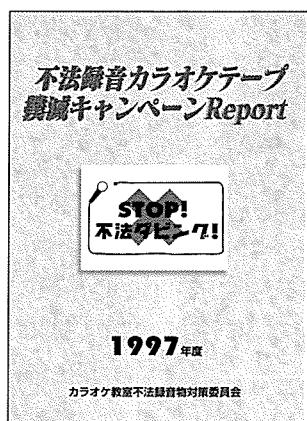
カラオケ教室の不法録音に関する情報は 0120-047181

不法録音カラオケテープ撲滅キャンペーン

カラオケ教室不法録音物対策委員会

カラオケ教室の不法録音に関する情報は 0120-047181

1997年度不法録音カラオケテープ撲滅キャンペーンReportから抜粋



著作権関係その他

著作権5団体オリコンに意見広告を出稿

日本芸能実演家団体協議会・日本レコード協会・音楽出版社協会・日本音楽事業者協会・音楽制作者連盟の著作権5団体は、最近増えつつある、デジタル衛星放送上で行われている音楽番組に対しこの放送形態の自肅を求める意見広告を、5月11日付のオリジナルコンフィデンス(Vol.32)の3~4ページ(見開き)に出稿しました。

本文は以下の通りです。

音楽の未来を無視したデジタル放送を絶対に許してはいけない。

近年、続々と開局されたデジタル放送の中に、音楽のエアチェックを奨励する番組が流されています。ここで問題となるのは、各家庭に流される情報が、CDと同じ高音質のデジタル信号である、ということです。アナログ録音の場合、音は劣化しますが、デジタル・トゥ・デジタルで録音した場合は、ほぼ完璧な複製が可能。つまり、MDのようなデジタル録音機とつなげれば、月額わずかな受信料を払うだけで、オリジナルCDと変わらない高音質の物を手軽に複製できるのです。また「放送」にはレンタルレコードのような新譜のレンタル禁止期間という規定がないので、発売日と同時に新譜が利用されれば、CDを買わずに新曲を簡単に複製することも出来てしまうのです。番組の内容は、デジタル録音を前提とした編成となっており、新譜やヒット曲などをフルサイズで繰り返し流し続けるスタイルが基本で、曲目リストや曲が始まる時間も事前に入手が可能です。中には、MDの74分というフォーマットに合わせた番組編成を行い、MDへのエアチェックを売り物にして視聴者を募っている番組も存在します。利用される曲の数も、デジタル放送の多チャンネルという特徴に比例して、ある番組では100チャンネル合わせて年間1,000曲という膨大な量の音楽がデジタル方式で提供されています。このようにエアチェックを前提としたデジタル音楽放送は、もはや音楽番組のモラルや枠を超え、ノンパッケージによるレコード販売を行っているのと同様です。

これはCDの売上に直結する重大な問題であり、将来的には音楽文化の創造活動に深刻な影響を与えるものであると予想されるにもかかわらず、日本にはそれを規制する法律は未だ整備されていないのが現状です。アメリカでは、こうしたデジタル時代の著作権保護のための「デジタル演奏権法」が世界に先駆けて制定されました。例えば、「3時間に、1枚のレコードから3曲以内」「連続では2曲以内」「同一アーティストの曲は4曲以内」「連続では3曲以内」等従来の放送にはない規定が設けられています。また、欧州の各国でも新たな枠組みづくりを目指して関係者間の交渉が始まっています。ドイツでは裁判所の審理に判断が委ねられている状況です。

私達音楽関連5団体は、健全な音楽産業の発展と文化所産である音楽、実演、レコードの創作活動育成のため、デジタル時代に相応しい法改正が早急になされるよう強く求めます。

私たち、デジタル時代に相応しい
著作権法改正を求めていきます。

社団法人 日本芸能実演家団体協議会
社団法人 日本レコード協会
社団法人 音楽出版社協会
社団法人 日本音楽事業者協会
社団法人 音楽制作者連盟

IFPI大会開催される

2年に一度のIFPI大会(理事会、評議員会、総会)が、去る5月11日(月)から14日(木)までの4日間、マレーシアのクアラルンプールにおいて開催され、当協会の池口会長がIFPI中央理事会理事/評議員の立場で出席しました。

これらの会議の中で最大の規模である評議員会には、世界中のレコード産業関係者130名以上が参加し、様々な重要議案について協議しました。

中でも「CD海賊盤」、「インターネット上の海賊行為」には、世界のレコード産業全体として取り組み、各国・地域における警察・税関等の執行機関との協力体制を通じて積極的な活動を行い、海賊“ゼロ”を目指して、諸対策を実施することが確認されました。

法制問題については、WIPO条約批准のための各国・地域の進捗状況の報告と、レコード製作者の権利基盤の充実化に向けた活動の必要性が確認されました。

組織問題では、長らくIFPI理事会議長を努めたD.ファイン氏が今年限りで退任し、後任にはRIAA前会長J.バーマン氏が「常任IFPI議長」としてIFPIの顔となることが決定されました。

総会では、ポニーキャニオン社の稻葉代表取締役社長が、引き続きIFPI中央理事会理事の任に当たることが承認されました。



不正商品防止キャンペーン開催

去る5月23日(土)～24日(日)、青森市内のショッピング・モールにおいて、不正商品対策協議会主催による不正商品防止キャンペーン「ほんと?ホント!フェアin青森」が開催されました。

会場では、各団体による不正商品の見本品出展、コンピュータ・クイズ、ペーパー・クイズ等を通じて不正商品に対する来場者の認知度を高めることができました。

2日間の来場者数は合計で1万人を超え、イベントとしても成果を上げました。

当協会は、JASRAC、芸團協と共にカラオケ教室での不法複製問題についても啓発活動を展開しました。



著作権審議会第1小委員会ヒアリングで頒布権主張

去る5月19日(火)、文化庁の諮問機関である著作権審議会第1小委員会の会議席上、JASRAC、芸團協、レコード協会の3団体合同で同小委員会のヒアリング

に臨みました。

日本は、WIPO著作権条約及び同実演家・レコード条約批准のために、著作権法の中に頒布権の規定を設ける必要があり、そのために同小委員会において、関係団体から意見を聴取して検討をしています。

3団体は、日本国内の中古販売、日本のレコードの近隣諸国による安いライセンス生産品が輸入されることをコントロールできて初めて、音楽文化の維持・発展に貢献できるとして、現在の映画製作と同等の「消尽しない頒布権」の導入を要望しました。

第7回廃盤セール開催概要

平成10年度の廃盤セールの開催が決定しましたので、以下にその概要をお知らせします。尚、今回は会場が「東京タワーボウリングセンター」から変更され、旧オーディオフェア「オーディオエキスポ'98」の会場で開催することとなりました。

第7回「レコードファン感謝祭'98」一廃盤特別謝恩セール概要

- 開催場所／日程：オーディオ エキスポ'98会場内
特設スペース
東京ビッグサイト西1ホール
所在地：江東区有明3-21-1
10月17日（土）AM10:30～PM6:00
10月18日（日）AM10:30～PM5:00
- 主催：日本レコード協会加盟メーカー28社
- 協賛：日本レコード協会、日本レコード商業組合、全国レコード卸同業会
- セール名：「レコードファン感謝祭'98」一廃盤特別謝恩セール
- 入場料：無料
- 價格：定価の70%オフ

アーティスト音楽ギフトカード”発売

日本レコード普及株式会社は、当協会が3月に開催した、第12回日本ゴールドディスク大賞にて「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞したアーティスト“G L A Y”と“セリーヌ・ディオン”的2種類の“アーティスト音楽ギフトカード”（各1,000円券）を、受賞記念カードとして6月15日から全国の音楽ギフトカード取扱いレコード店にて発売します（写真は“G L A Y”と“セリーヌ・ディオン”的アーティスト音楽ギフトカード）。



芸団協 平成9年度芸能功労者を表彰

日本芸能実演家団体協議会は、日本の芸能文化の発展を願う立場から、長年芸能文化に功労のあった方々を毎年表彰しています。

平成9年度の芸能功労者表彰は、5月8日に東京・千代田区の東京会館において行われました。

今年表彰を受けた方は、次の5名の方々です。

長唄三味線演奏家	今藤佐知郎
舞踊家、振付家	笛本公江
社団法人日本劇団協議会	
前専務理事	中里郁子
俗曲師	檜山さくら
ヴァイオリン奏者	堀口博雄

(敬称略)

理事会・総会開催

5月29日(金)、キャピトル東急「京都の間」において、定例の当協会理事会・総会が開催され、平成9年度事業報告が承認されました。

また同会席上にてポリスター株式会社が5月末日付で退会する件と、6月1日付で株式会社プライエイドが入会する旨の報告が事務局から行われ、了承されました。

今月のJapan-Music

今月は、現在インターネット部会で検討中の「japan-music.or.jpサイト」デザインのリニューアル案についてお知らせしたいと思います。

当サイトは立ち上げから1年強を経過しましたが、全体に係わる改定更新と、更なる認知度の向上からアクセス数が増加し続けている状況から、そのデータサーバにかかるストレス（負荷）解消等を目的として、デザインのリニューアル検討を、下記のポイントを中心として行いました。

1. アクセスの際オープニングページに少しでも早く繋げるように、立ち上げ当初と同様にトップページに直接行く構造とし、最近まで実施していた各社新譜または1押し作品のジャケット写真を紹介するイントロダクション・ページを取りやめることとしました。
2. トップページにはブルダッシュメニュー（右端にあるボックスをクリックすると、その左側に選択肢が提示され、その中の目的とする項目を選んで再度クリックすると直接その画面に行くことが出来る、簡易検索機能を持つものです）を採用し、トップページから第2階層まで、ダイレクトにアクセスを出来る構造といたしました。
3. デザイン面の検討に関して、現在当サイトが安定したアクセス数を記録している状況と、関連雑誌や新聞等でページ紹介が行われる際に掲示されていたロゴマーク（アナログ盤のレーベルに当たる部分に、赤地に白抜きで「japan-music.or.jp」と記載されたもの）が浸透して来ていることから、これのみは変更せず、他部分のリニューアルをします。

現在数種類の候補デザインからの選択を行っています。間もなくリニューアルされたデザインで登場しますので、ご期待ください。

世界の話題

ノルウェイ政府、並行輸入の禁止を支持

ノルウェイのレコード会社は、同国政府が現行の並行輸入禁止を支持したことを歓迎しています。EU域外からの並行輸入は、1993年の著作権法改正で違法になりました。しかし、保守政党はこの著作権法が効果的ではない（CDの高価格を維持し、国内レパートリーへの投資も増えない）と主張し、この問題は政治的案件となっていました。

これについて、文化相が、「並行輸入禁止は海賊版の流入をコントロール可能にするので、現行法を支持する。」と発言し、法改正は否決されました。

同国レコード協会とIFPI（国際レコード産業連盟）は、ヒアリングにおいて、国際主要市場のCD価格の状況を提示し、国内アーチストの成長を示しました。

同国IFPI賛助団体は、以下のように述べました。「この決定の結果、『灰色』レパートリーといわれる、並行輸入や海賊版全般について、税関や警察との協力体制が強化できる。議会は、価格安定や国内アーチストの育成についての我々の主張を受け入れた。これは、オーストラリアで議論されている間違った概念を一掃する。」と述べました。

現在、オーストラリアは並行輸入禁止が受け入れられるかどうかが議論になっており、ノルウェイの結論に注目していました。

一方、ある大手の小売業者は現在のビジネスには並行輸入が不可欠であると考え、「公示出荷価格、運送料、税金、関税に違いがあるにしても、EU域内からの並行輸入ができる。我々は、各国の供給業者と提携するだろう」と語りました。

ノルウェイは、人口400万人の小さな国で地理的に変化に富んでいるため音楽の流通には敏感です。音楽市

場の大部分は、ガソリン・スタンドを経営している卸業者によって占められています。

レコード協会は、もし、マドンナとクラプトンの売り上げの半分が並行輸入だったらば、状況は今のように好調ではなかっただろうと付け加えました。

（ビルボード 1998年4月4日）

RIAA、CD-R海賊版を強調

RIAA（アメリカレコード協会）は、5月5日の大規模な手入れを喜んでいます。しかし、43名の逮捕者を出したこの事件は、CD-Rで安価に違法CDを作成することができる事実を明らかにし、その事実についてRIAAは懸念を抱いています。

今回の手入れは、年間1,900万の海賊版の製造能力を持つ、最大のCD-R工場を閉鎖し、1台で1時間あたり75枚の海賊版を複数する3万ドルのCD-R機器を4台押収しました。また、市場価格で10ドルほどの海賊CDを約2万枚、8ドルほどのブートレッグ・ビデオを約1万5千本押収しました。

RIAAは、「CD-Rは問題の多いフォーマットである。CD工場を介さず海賊版を製造することができる。我々は、小売り、流通、製造の全てのレベルにおいて海賊版対策に取り組んでいく。」と述べました。

RIAAは既に、CD-R機器製造業者や生ディスク製造業者に忠告を行っています。製造業者や流通業者は、機器の設定を手伝わなくてはならないこともあるため、海賊版業者を知っている場合があるからです。

今回の逮捕は、RIAA、アメリカ映画協会、ニューヨーク警察が6か月の共同調査を行った結果です。

（ビルボード 1998年5月23日）

会議メモ（主なもの）

（5月1日～5月31日）

- 5・7 JASRAC委員会
- 5・11 レコード制作基準倫理委員会
- 5・12 ビデオプロジェクト
- 5・13 著作権部会、幹事会
- 5・14 制作者講習会
- 5・15 著作隣接権審議会
ISRC専門部会幹事会
営業部会

- 邦楽制作部会
- 5・18 予算委員会
- 5・19 業務委員会
- 5・20 MM-WG会議
- 5・21 定款改正委員会
洋楽企画専門部会
- 5・22 需要拡大委員会
インターネット部会
デジタル問題対策会議
- 5・26 MM-WG会議
- 5・27 技術委員会

- 5・28 洋楽部会
- 5・29 洋楽宣伝専門部会
ビデオ部会
- 理事会・総会



HIT CHART DATA

1998年4月度(97年3月21日～98年4月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル BEST7				
1.	さよるる蒼い弾丸	B'z	98.4.8	BM
2.	DIVE TO BLUE	ラルク・アン・シエル	98.3.25	SME
3.	STORM	LUNA SEA	98.4.15	UV
4.	ミュージックファイター	JUDY AND MARY	98.4.1	SME
5.	桜	川本真琴	98.4.1	SME
6.	マリア	黒夢	98.4.8	TO
7.	長い間	Kiroro	98.1.21	V
■洋楽シングル BEST7				
1.	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン～タイタニック・愛のテーマ～	セリーヌ・ディオン	98.1.14	SME
2.	ティアーズ・イン・ヘヴン	エリック・クラプトン	97.10.25	WJ
3.	チェンジ・ザ・ワールド	エリック・クラプトン	96.7.25	WJ
4.	ウイズアウト・ユー	ヴァン・ヘイレン	98.3.25	WJ
5.	リダンダント	グリーン・デイ	98.4.15	WJ
6.	キャンドル・イン・ザ・ウインド 1997～ダイアナ元英皇太子妃に捧ぐ	エルトン・ジョン	97.9.27	MME
7.	TO LOVE YOU MORE	セリーヌ・ディオンwithクライズラー&カンパニー	95.10.21	SME
■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7				
1.	Time to Distination	Every Little Thing	98.4.15	AVT
2.	Love again	globe	98.3.31	AVT
3.	JET CD	PUFFY	98.4.1	SME
4.	フェイクファー	スピッツ	98.3.25	PO
5.	KICKS	ASKA	98.2.25	TO
6.	THIS BOØWY	BOØWY	98.2.25	TO
7.	タイタニック	オリジナル・サウンドトラック	97.12.12	SME
■クラシックアルバム BEST7				
1.	妖精伝説	竹松舞	98.3.21	C
2.	アダージョ・カラヤンⅢ	カラヤン指揮／ベルリン・フィル	98.3.5	PO
3.	ル・シネマ～フィルム・ミュージック	クレメール	98.3.25	WJ
4.	アモーレ～オペラ・アリア集	アンドレア・ボチェッリ (Vo.)	98.3.11	MME
5.	ロマンツア	アンドレア・ボチェッリ (Vo.)	97.10.25	MME
6.	ヴェルデム：レクイエム	アルトゥーロ・トスカニーニ 指揮/NBC交響楽団	98.3.21	BMG
7.	ベートーヴェン：交響曲第7番&ハイドン：交響曲第101番	アルトゥーロ・トスカニーニ 指揮/ニューヨーク・フィルハーモニー・オ	98.3.21	BMG
■洋楽アルバム BEST7				
1.	タイタニック	オリジナル・サウンドトラック	97.12.12	SME
2.	パンドラ・ヒット・ボックス～ザ・ベスト・オブ・パンドラ	パンドラ	98.3.21	UV
3.	セブン・シスターズ	メイヤ	98.2.11	SME
4.	レッツ・トーク・アバウト・ラヴ	セリーヌ・ディオン	97.11.15	SME
5.	スウィートボックス	スウィートボックス	98.3.4	BMG
6.	アット・ザ・ムーヴィーズ	スティーヴィー・ワンダー	98.3.18	PO
7.	ダンスマニア・デラックス2	スパイク・ガールズ 他	98.3.18	TO

※AL：アルファミュージック/AO：アメムラ・オータウン・レコード/AR：アンティノスレコード/AVT：エイベックス/BG：ビーグラムレコード/BM：ルームスレコード/BME：バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG：BMGジャパン/C：日本コロムビア/CR：日本クラウン/CT：カッティング・エッジ/EP：ワン・アップ・ミュージック/EW：イーストウエスト・ジャパン/FH：ファンハウス/FL：フォーライフレコード/JE：ジャニーズ・エンタテインメント/JF：J-FRIENDS P./K：キングレコード/KT：キティエンタープライズ/ME：メルダック/MME：マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC：ボニーキャニオン/PG：ポリグラム/PI：パイオニアLDC/PO：ポリドール/PS：ポリスター/QT：パルコ/RO：ロックイットレコード/SME：ソニー・ミュージックエンタテインメント/TA：ニュートーラス/TKD：TDKコア/TE：ティチク/TF：トイズ・ファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UV：ユニバーサル ピクター/V：ピクターエンタテインメント/VAP：バップ/VF：ヴェルファーレ/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XR：ゼロ・コーポレーション/ZA：ザインレコード

GOLD ALBUM他 認定作品

1998年4月度(98年3月21日～98年4月20日)

■アルバム(25作品)

【邦 楽】

●2ミリオン

Time to Distination／Every Little Thing／
98.4.15 (AVT)

●クワドラブル・プラチナ

THIS BOØWY／BOØWY／98.2.25 (TO)

●トリプル・プラチナ

Love again／globe／98.3.31 (AVT)

GOLD SUN AND SILVER MOON／SHAZNA／
98.1.22 (BMG)

JET CD／PUFFY／98.4.1 (SME)

●ダブルプラチナ

PUNCH DRUNKARD／THE YELLOW MONKEY／
98.3.4 (FUN)

フェイクファー／スピッツ／98.3.25 (PO)

●プラチナ

股旅／奥田民生／98.3.15 (SME)

●ゴールド

i／米倉利紀／98.1.28 (PI)

KICKS／ASKA／98.2.25 (TO)

LOVE IS A MELODY ~D&D memorial 1st~/
D&D／98.3.18 (AVT)

孤独／シャ乱Q／98.3.25 (BMG)

Nouvelle Vague／THE ALFEE／98.3.25 (TO)

Moment／今井美樹／98.3.25 (FL)

evil and flowers／Bonnie Pink／98.4.17 (PC)

【洋 楽】

●クワドラブル・プラチナ

タイタニック／オリジナル・サウンドトラック／
97.12.12 (SME)

●ダブル・プラチナ

ウォーターマーク／エンヤ／89.2.23 (WJ)

セヴン・シスターズ／メイヤ／98.2.11 (SME)

●プラチナ

ダンスマニア・デラックス2／スパイス・ガールズ
他／98.3.18 (TO)

●ゴールド

アルビノーニのアダージョ／パッヘルベのカノン～バロ
ック名曲集～／オーレル・ニコレ／ヨセフ・スク他／
90.11.21 (C)

イクスネイ・オン・ジ・オンプレ／オフスプリング／
97.2.5 (SME)

OK コンピューター／レディオヘッド／97.5.21 (TO)

ラヴ・リング／スパイスガールズ他／98.2.18 (TO)

ZIP MANIA／ペリーニ他／98.2.18 (TO)

パンドラ・ヒット・ボックス～ザ・ベスト・オブ・パン
ドラ／パンドラ／98.3.21 (UV)

■シングル(13作品)

【邦 楽】

●クワドラブル・プラチナ

明日が聞こえる／Children's Holiday／J-FRIENDS／
98.1.21 (JF)

●トリプル・プラチナ

Time goes by／Every Little Thing／98.2.11 (AVT)

●ダブル・プラチナ

長い間／Kiroro／98.1.21 (V)

●プラチナ

逢いたくてしかたない／忘れられないひと／郷ひろみ／
95.4.21 (SME)

Be yourself! / always / V 6 / Coming Century／
98.3.11 (AVT)

DIVE TO BLUE／ラルク・アン・シエル／98.3.25
(SME)

ミュージック ファイター／JUDY AND MARY／
98.4.1 (SME)

さまよえる蒼い弾丸／B'z／98.4.8 (BM)

STORM／LUNA SEA／98.4.15 (UV)

●ゴールド

Brave Love～Galaxy Express 999／THE
ALFEE／98.2.25 (TO)

Frame／TRF／98.3.25 (AVT)

Love again／globe／98.3.31 (AVT)

桜／川本真琴／98.4.1 (SME)

マリア／黒夢／98.4.8 (TO)

YOU DON'T GIVE UP／華原朋美／98.4.8 (PI)

LOVE CLOVER／中山美穂／98.4.8 (K)

想い出にできなくて／岡本真夜／98.4.16 (TJC)

LOOPな気持ち／トーコ／98.4.17 (PC)

【洋 楽】

●ゴールド

マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン～タイタニック・愛
のテーマ～／セリーヌ・ディオン／98.1.14 (SME)

レコード生産実績

1998年4月度(98年4月1日～98年4月30日)

1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

		4月 実績						1998年(1月～4月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
C	邦 洋 計	19,216 339 19,556	44 1 45	135 148 135	12,493 226 12,719	25 0 26	137 157 138	64,312 510 64,822	41 0 41	109 107 109	39,418 302 39,720	21 0 22	106 109 106
	邦 洋 計	16,497 7,190 23,687	38 17 55	93 88 92	25,964 10,399 36,363	53 21 74	86 90 87	63,875 29,245 93,120	40 18 59	108 100 106	101,775 41,814 143,590	55 23 78	103 99 102
	D 小計	35,713 7,530 43,243	82 17 100	112 90 107	38,457 10,625 49,082	78 22 100	98 90 96	128,187 29,755 157,942	81 19 100	109 101 107	141,193 42,117 183,310	77 23 100	104 99 103
アナログ	邦 洋 計	83 19 101	0 0 0	109 114 110	113 21 135	0 0 0	127 89 119	189 77 266	0 0 0	103 87 98	228 100 328	0 0 0	88 88 88
	邦 洋 計	35,796 7,548 43,344	83 17 100	112 90 107	38,571 10,646 49,217	78 22 100	98 90 96	128,376 29,832 158,208	81 19 100	109 101 107	141,421 42,217 183,638	77 23 100	104 99 103

2. オーディオテープ

		4月 実績						1998年(1月～4月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
カセット	邦 洋 計	1,631 5 1,636	100 0 100	92 43 91	1,267 9 1,276	99 1 100	81 51 80	6,809 40 6,850	99 1 100	94 113 94	5,273 46 5,319	99 1 100	88 91 88
	カートリッジ	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
	合 計	1,631 5 1,636	100 0 100	92 43 91	1,267 9 1,276	99 1 100	81 51 80	6,809 40 6,850	99 1 100	94 113 94	5,273 46 5,319	99 1 100	88 91 88

3. 複合型CD(CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

		4月 実績						1998年(1月～4月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦	盤	5,174	100	54	955	100	50	29,475	100	71	5,528	98	65
洋	盤	0	0	0	0	0	0	38	0	99	136	2	117
合	計	5,174	100	54	955	100	50	29,514	100	71	5,663	100	66

4. ビデオレコード

		4月 実績						1998年(1月～4月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク		663	27	78	1,683	23	70	3,645	32	97	9,449	28	90
テープ		1,812	73	88	5,791	77	70	7,662	68	107	24,668	72	96
合	計	2,475	100	85	7,474	100	70	11,306	100	103	34,117	100	94

5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

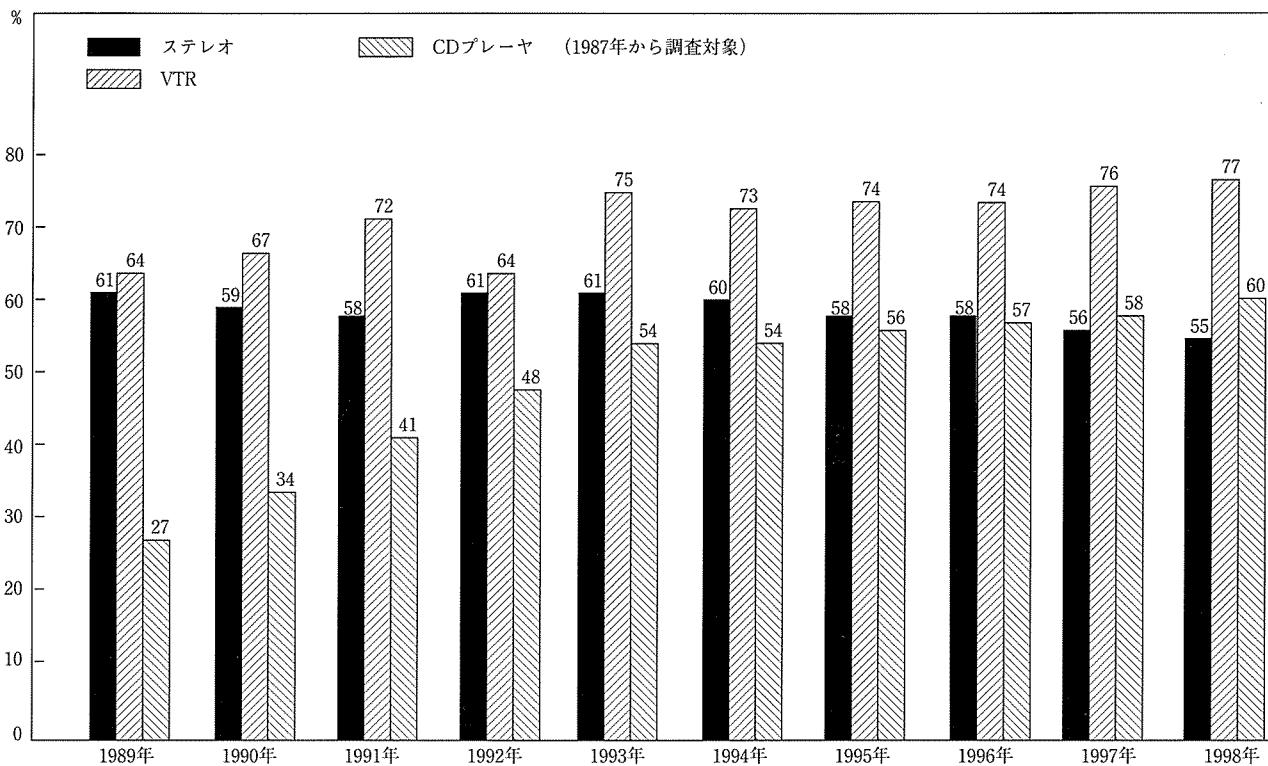
		4月 実績						1998年(1月～4月)累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ		44,981	85	107	50,492	86	96	165,057	80	106	188,957	83	102
複合型CD		5,174	10	54	955	2	50	29,514	14	71	5,663	2	66
ビデオ		2,475	5	85	7,474	13	70	11,306	5	103	34,117	15	94
合	計	52,630	100	96	58,922	100	90	205,877	100	99	228,737	100	99

備考 1. 本年実績は、会員会社「28社」の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

耐久消費財の保有状況

本号は、経済企画庁が毎年3月に全国の普通世帯を対象に行っている「消費動向調査」から、レコード産業に関連のある耐久消費財を中心に、その保有状況を紹介します。

ステレオ、VTR、CDプレーヤの普及率推移



(注) 経済企画庁「消費動向調査」より。

地域別主要耐久消費財の保有状況 (1998年3月現在)

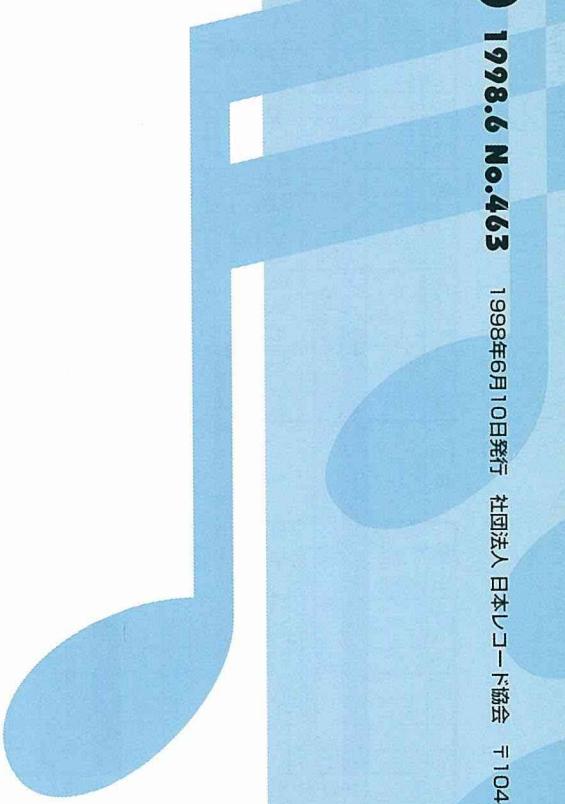
単位: %、台

地域		ステレオ	V T R	C D プレーヤ	ビデオディス クプレーヤ	カラオケ 装 置	カラーテレビ	ピアノ	電子鍵盤 楽 器
全国	普及率	55.2	76.8	60.0	16.0	12.6	99.2	22.3	17.1
	保有数	81.3	117.3	84.3	18.5	13.8	224.8	22.9	18.0
北海道／ 東北	普及率	57.0	77.8	58.7	14.7	17.3	99.6	17.0	14.7
	保有数	85.0	118.9	80.1	17.2	18.8	222.8	17.3	16.2
関 東	普及率	59.3	78.0	65.4	19.3	11.1	98.9	23.4	19.2
	保有数	91.1	118.1	98.3	22.2	12.1	213.1	24.3	20.7
北陸／ 甲信越	普及率	55.3	76.3	55.9	13.9	17.2	99.1	26.8	19.0
	保有数	82.0	119.9	81.2	16.4	18.0	259.3	27.5	19.4
東 海	普及率	59.5	77.0	63.9	16.4	11.8	99.5	23.5	17.2
	保有数	84.9	122.6	87.5	18.2	13.0	231.5	23.8	17.4
近畿	普及率	54.3	78.5	62.0	13.5	9.6	99.2	25.2	17.3
	保有数	81.1	127.1	87.3	15.8	12.0	238.8	26.0	18.2
中国／ 四国	普及率	53.3	77.2	55.9	17.6	11.7	99.7	22.9	16.8
	保有数	76.4	120.8	75.5	20.8	12.5	249.0	23.3	17.4
九州／ 沖縄	普及率	44.5	71.1	50.9	12.4	13.0	98.9	17.5	13.5
	保有数	59.0	93.0	63.6	14.4	13.7	181.7	18.0	14.4

(注) 経済企画庁「消費動向予測調査」より。保有数は100世帯当たりの保有台数。

THE Record 1998.6 No.463

1998年6月10日発行 社団法人 日本レコード協会 〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 TEL.03-3541-4411(代)



RIAJ
Recording Industry Association of Japan
1998年6月号

発行人 池口 頌夫
編集人 木村 三郎
発行日 1998年6月10日
発 行 社団法人 日本レコード協会
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F
TEL.03-3541-4411 (代)
FAX.03-3541-4460 (代)
URL:<http://www.japan-music.or.jp/>